I-O DATA

B-MANU202248-01

必ずお読みください

ポータブルハードディスク
HDPC-UTYシリーズ

【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。
本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

●バックアップとは
本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD、BD/DVD など）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが 2 か所にあることを「バックアップ」と言います。）
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。

内容物を確認する

- ☐ ハードディスク（1台）
- ☐ Y字USBケーブル（1本）[約30cm]
  Y字USBケーブルはWii U以外の機器には接続しないでください。
- ☐ USB 2.0ケーブル（1本）[約80cm]
  ※テレビ用
- ☐ USB 3.0ケーブル（1本）[約30cm]
  ※パソコン用
- ☑ 必ずお読みください（本紙）

ユーザー登録はこちら
https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしてください。
シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

保証規定について
お買い上げ時のレシートや領収書はご購入日を証明するものです。大切に保管してください。詳しくは箱に印刷されている【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

動作環境

※最新情報は以下の弊社サイトをご確認ください。
http://www.iodata.jp/pio/

● ゲーム機、テレビ（2015年2月現在）

任天堂「Wii U」

東芝ハイビジョン液晶テレビ〈レグザ〉
東芝ブルーレイディスクレコーダー「レグザブルーレイ」
シャープ 液晶テレビ「アクオス」
ソニー 液晶テレビ ブラビア
ソニー ブルーレイディスクレコーダー
日立 液晶テレビ「Wooo」
三菱 液晶テレビ ＜リアル＞

※一部のテレビではご利用いただけない場合があります。

● USB 3.0/2.0を装備したパソコン

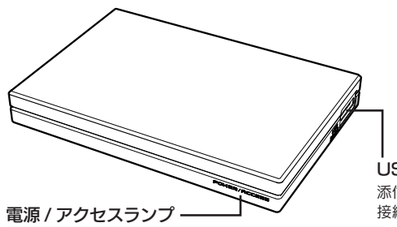
※弊社製 USB 3.0/2.0 インターフェイスを装備したパソコンを含む

Windowsパソコン	Windows 8.1(32/64ビット版) Windows 8(32/64ビット版) Windows 7(32/64ビット版) Windows Vista(32/64ビット版) Windows XP(32ビット版)
Mac	Mac OS X 10.5～10.10

・対応OSは、日本語版のみ
・USB 3.0の動作は、弊社製USB 3.0インターフェイスで確認しています。
・USB 3.0でご使用いただくには、USBポートおよびOS(ドライバを含む)がUSB 3.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 2.0として動作します。

テレビやパソコンでの使い方
以下の弊社ホームページでにアクセスし、
画面で見るマニュアルをご覧ください。
http://www.iodata.jp/r/4929

各部の名称・機能



黄緑点灯 青点灯	電源 ON	USB 2.0 時 (Wii U 接続時) USB 3.0 時
黄緑点滅 青点滅	アクセス中	USB 2.0 時 (Wii U 接続時) USB 3.0 時

Wii U™本体につなぐ

※Wii U は任天堂の商標です。

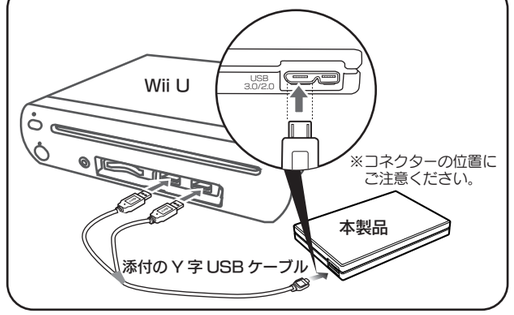
Wii Uにつなぐ前にご確認ください

●本製品を Wii U にはじめてつなぐ際に、Wii U 用のフォーマットで初期化する必要があります。初期化すると本製品のデータはすべて消去されますのでご注意ください。詳しくは、Wii U の電子説明書をご覧ください。
●Wii U の操作方法については、Wii U の取扱説明書をご確認ください。

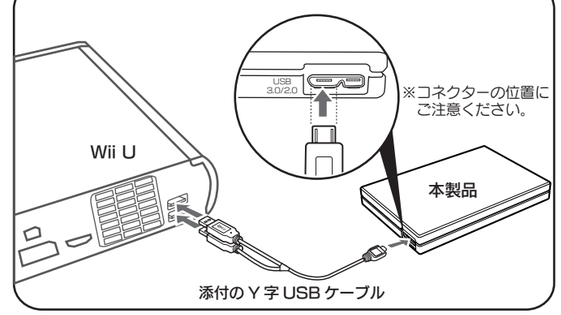
1 Wii U の電源を OFF にする

2 Y 字 USB ケーブルを使って、Wii U の USB ポート 2 か所に本製品をつなぐ

▽正面につなぐ場合



▽背面につなぐ場合

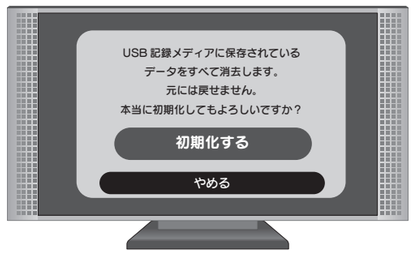


Y字USBケーブルは、必ず2か所につないでください
1 か所のみに接続した場合は、Wii U や本製品の故障の原因になります。

本製品の設置場所についてのご注意
●Wii U の上には置かないでください。
●Wii U の排気口・吸気口はふさがないでください。

3 Wii U の電源を ON にする

4 本製品を初期化する（初回のみ）



左のような画面が表示されたら、[初期化する] を選択します。
※左の画面が表示されない場合、Wii U メニュー内の本体設定画面で初期化できます。

ご注意
初期化すると本製品のデータはすべて消去されますので、ご注意ください。

これで本製品は使用できます。

本製品を外す場合
本製品は、Wii U の電源を OFF にしてから外してください。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠危険

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠警告

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

雷が鳴り出したら、本製品には触れない
感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。

本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ず接続機器・周辺機器の電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてからおこなう
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。

煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと火災・感電の原因になります。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

⚠注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。
長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

使用上のご注意

●本製品は、起動用ドライブとしては使用できません。

●ご利用の接続機器との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能は使用できない場合があります。

●本製品についた汚れなどを落とす場合は、本製品の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭く。
・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
・市販のクリーニングキットは使わない。

譲渡・廃棄の際のご注意

●データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。
情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリ(http://www.iodata.jp/lib/) よりダウンロードしてご利用いただけます。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから５年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、５年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

● サポートページのQ&Aを参照
● 最新のソフトウェアをダウンロード

http://www.iodata.jp/support/

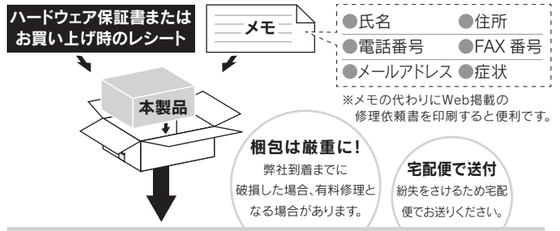
それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3015
※受付時間　9：00~17：00　月~日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内します。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

http://www.iodata.jp/support/after/

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器の
プライバシーポリシー（http://www.iodata.jp/privacy.htm）
に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB 3.0、USB 2.0
出荷時フォーマット	NTFS
電源	USB バスパワー
使用温度範囲	5～35℃ （接続機器の動作範囲であること）
使用湿度範囲	20～80% （結露なきこと、接続機器の動作範囲であること）
本体質量	約 160g（本体のみ）
外形寸法	約 75(W)×112(D)×14(H)mm （本体のみ）

パソコンでフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量
1Gバイト = 1,000Mバイト
1Mバイト = 1,000,000バイトで計算
●OS上で表示される容量
1Gバイト=1,024Mバイト
1Mバイト=1,048,576バイトで計算

例）500Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	500G バイト
OS 上の表示	約 465G バイト

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) お客様が録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため
アンケートにご協力願います。